

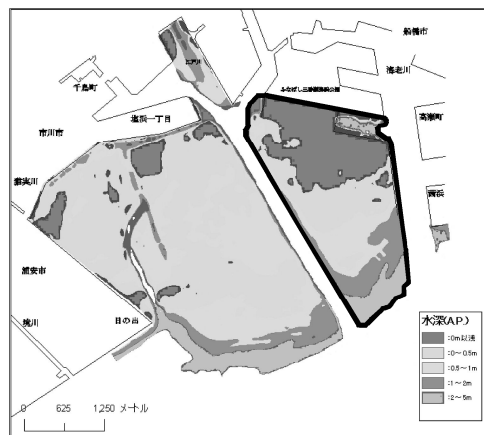
## 三番瀬の船橋市地先部分のみにおけるラムサール基準適合状況について

仮に、三番瀬の船橋市（一部市川市域を含む）地先の干潟及び浅海域を区域とした場合の、ラムサール条約湿地登録候補地としての国際基準の適合状況については、以下のとおりである。

### 1 区域

船橋市三番瀬海浜公園の干潟域及びその前面の浅海域（5 m以浅 541 ha）

この地域は、シギ・チドリ類の採餌場の中心としての機能を有する、三番瀬の中で唯一まとまった干潟域を含み、且つ船橋航路と市川航路にはさまれ、範囲が地形的に明確に区別できる区域であることから、これらを考慮した結果として、仮に設定したものである。



三番瀬 5 m以浅海底地形図（：区域）

### 2 ラムサール条約湿地登録候補地としての国際基準を満足している記録

上記1の区域をラムサール条約湿地登録候補地としての国際基準に照らし合わせた場合、ミヤコドリとミュビシギが国際基準6（水鳥の推定全生息個体数の1%）を満足している。

国際基準6 過去5年の内3年以上において水鳥の個体数の1%基準を超えている湿地（水鳥の種または亜種の個体数の1%以上を定期的に支える湿地）

※1%基準羽数はミヤコドリは100羽、ミュビシギは220羽

国の調査結果

種	季節	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	参照データ
ミヤコドリ	冬	110	141	174	218	231	モニタリングサイト 1000 シギチドリ類調査
	春	86	21	100	152	110	
ミュビシギ	秋	177	252	258	186	234	

※：基準を満足している数値